

子どもたちから元気をもたらそう

平岸こぶし町内会

平岸5条12丁目1-1、1-2/118世帯

「エメラルドグリーン・ヒルズ平岸」というマンションの町内会です。管理組合とは別に、住民が互いに気持ちよく過ごすための親睦を目的に町内会をつくり活動しています。平岸高台公園につながる緑が目の前に広がる場所にあつて、札幌の街が遠く見渡せる良いところだよ。

マンションができて30年以上になるから、当初から町内会を引っ張ってきた世代もいい年齢になってきた(笑)。そろそろ若い世代が遠慮せず町内会で活躍してもらいたいけれど、仕事をしていたら実際にはなかなかむずかしいよね。うちは会長もまだ現役に勤めているんだよ。だから「私ができることはするよ」と、副会長として手伝っている。役員それぞれができる範囲で、分担し協力して動いているんです。

子どもたちをたいせつにすることが、うちの町内会の特長だね。子どもが楽しく町内会行事に参加できることを一番考えているんですよ。子どもが喜んで参加すると、親がいつしよについてきてくれる。人が集まるでしょう？ 平岸ぼうず山公園で毎年行ってきた「子ども花火大会」では、子どもたちキヤーキヤー言つて楽しそうにしてるんだ。親子連れが賑わうようすと、企画した甲斐があつたなと嬉しいね。夏のラジオ体操だって、子どもが張り切つて参加すると、大人が付き添つて出てくれる。そのうちに、若い親たちが町内会をなんとなく気にかけることにつながればいいなと期待しているんです。

人と人のつきあいの仲立ち、橋渡しの場が町内会なんだと思うの。機会の場つて言うのかな？ 人と人の関わりつてありがたいものだし、どんな人にもだいじだと思つたから、子どもや若い人たちにもそのことを町内会のなかでなんとなく感じてほしいなつていうのがあるね。

今後は近隣の町内会ともつと連携してゆきたいな。うちはマンションだからなおさらそう感じるよ。町内会どうしが刺激あつて良い活動をすれば、まち全体がもつと良くなるね。



副会長
おお せこ たかし
大迫 隆志さん

心のつながりをたいせつに、健康で、明るく、住みよい町内会

平岸公園町内会

平岸6条10丁目1-58、1-59/113世帯

うちの町内会はなり立ちが変わつているんだよ。公園つてそもそも賃貸住宅だから、住宅管理に関することは住宅公園(現在はUR都市機構)や管理人に一切を任せてたつてよかったんだよ。よその公園では町内会なんてやっていないと聞くよ。入居が始まつた昭和59年当初、車をもつている人が多くて駐車場の場所を巡るトラブルがたびたび起こり、それなら自分たちで管理しようつてなつたのが町内会の始まりなんだ。駐車場をつくり直すところから取り組んだ。次に取り組んだのは、駐車場とその横の通路の除雪。もともと住宅公園が通路の除雪をしてくれていたんだけど、我々が駐車場を整理したときに通路も駐車スペースに利用したことで除雪ができなくなつちやつて。それなら会費を集め除雪車をリースして、自前で除雪しようつと決めんだ。現在も11月~4月のあいだ町内の人がかつている。結局は労力があることを始めたわけだから、自慢すべきか無駄だったのか……(笑)。でも当時はとにかくみんなやる気があつたんだ。

いま入居している人も高齢化しているし、入つてくる人にも自分たちが現状を変えようつて威勢のいい人はあんまりいない。町内会の新陳代謝がむずかしいね。結局は現状維持つて話になる。活動としては「町内懇親会」、「朋友会」という65歳以上を対象としたお楽しみ会や見学会などをやつているよ。豊平区役所の裏手に公園の庭があつて、そこで小さな「花火大会」をして交流もしています。来る子どもも10人いるかなあ。大人のほうが多くなつて寂しいなあ。

これからの町内会をどうしてゆくか。もともとの車問題さえなければ町内会はなかつたのかもしれないからね。でも、なくてもいいことをやつたとは思わないんだよ。自分たちで立ち上げ活動してきたことで、全世帯加入し、まとまりの良い関係ができていたんだ。気にかけて世話を焼き合う関係も育つている。やつぱり町内会がなくなるなんてダメだわ。



会長
はし もと まさ かづ
橋本 正勝さん

親睦と安心・安全な環境づくりに努める

ヒルタウン平岸町内会

平岸5条10丁目7-2~5/160世帯

うちは築35年になるマンションの町内会です。バス停に近く交通の便がよいのと、豊平区役所に隣接し利便性が高いからか、転出があつてもすぐに新しい人が入居して幅広い世代がいるよ。

マンションつて、いったんドアの中に入つてしまうと、同じ階でもどんな人が住んでいるのかわからないもの shouldn't? なにしる出入口だけでも12あるから、何もしないと顔を合わすことなく済んでしまう人もいる。だからこそコミュニケーションが必要。町内会は、住民の親睦と意思疎通が目的という点で管理組合とはまったく違つし、欠かせないたいせつな会だと思つています。

仲間意識が強いところがうちの町内会のいいところじゃないかな。役員が毎年趣向を凝らし、四季折々に行事を行つていることの、積み重ねだと思つよ。こいのぼりをあげたり、雛人形を飾つたり、もちつきやクリスマス会をして。大人向けには麻雀やパークゴルフ会など。敷地内のさくらんぼをみんなで収穫したり、夏祭りをしたり盛りだくさんだよ。楽しみにしている仲間がいるのが励みだね。広報紙をこまめに発行して、活動の発信にも力を入れています。役員のおかげです。

平成30年の胆振東部地震のときにマンションは断水して、有志が上層階の人に水を運搬したの。私も何往復もして体力的にはキツかつたけれどね(笑)。地震をきっかけに毎年有志を募り「お助け隊」をつつています。災害に備えた水の運搬訓練や、高齢者のための冬のごみ出しお手伝い等をする。中・高校生や20代、30代の人が入つてくれることがありますよ。若い人の参加はすごいことですよ。

未加入のかたが町内会に関心をもつて、できれば入つてほしいなと思つけれど、考え方もあるから無理強いはいできないよね。ただ何かあつたときに助け合えるのも、ふだんのつきあいの力つて大きいから。何気なく顔が合つて親しみが感じられる活動を続けることで、いつか知つてほしいと思つているんです。



会長
ひし ぐち ただ ゆき
樋口 正幸さん

連帯感の高揚・親睦

リーベスト南平岸町内会

平岸4条16丁目5-1/181世帯

地下鉄南平岸駅からほど近く、地下鉄のシェルターが見える場所にあるのですが、周りに緑が多いためか静かで落ち着いたところですよ。住民どうしあいさつがあつて、安心して暮らせるマンション町内会です。

マンションのメンテナンスや環境整備を扱う管理組合とは別に、町内会は住民どうしの親睦を目的に活動をしています。町内会役員は14名で、2年ごとに交代するルールです。2年目の役員が、入れ替つた半数の新しい役員といつしよに活動しながら引き継いでいきます。令和2年度は新型コロナウイルスの流行で町内会の行事をほぼ中止にしたんです。私にとっては役員一年目だったもので、ほとんど町内会活動を経験できませんでした。感染症流行の影響で、来年以降の活動がどこまでできるか……、悩ましいですね。いつもどおりの予定が組めるのか、会員のみなさんと相談して決めることになります。私としては、実施できる事業があれば、みなさんが喜んでくれる取り組みを見つけれたらいいなと思つています。

コロナウイルス流行の前は、マンション内の集会室で「もちつき会」や「ハーモニカの演奏会」などを開催して、たくさんの人に喜んでもらいました。もちつきはちゃんと石臼でつくんですよ。子どもたちには貴重な体験で、親子で60名ほど参加がありましたね。ジャスマックプラザで行つた懇親会には50名ほどが参加しましたね。それからマンション駐車場の上が、植え込みのある広場・遊歩道になっているんですよ。「空中庭園」つていうちょっと洒落た名前なんです(笑)、ラジオ体操を行つて交流の場になっています。

平成10年にマンションができて23年が経過し、子どもがなんとなく少なくなつてきたかなというかんじがしますね。胆振東部地震では断水も経験し、今後は住民の安否確認や高齢化対応が私たちの課題になってくるんじゃないかな。



副会長
にし の ひろし
西野 浩さん